

トステム株式会社 上げ下げ窓用 PSSリニューアルランサー 取付け説明書

※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●障子建込み後、障子上部を手前に引いて外れないことを確認してください。障子が外れたり落下するおそれがあります。

■取付け上のお願

●取付け対象商品は下記のスパイラルランサー式上げ下げ窓です。

・NCVオペラ上げ下げ窓B型(発売期間:94,04~00,06)

・サーマル上げ下げ窓(発売期間:96,04~99,03)

・サーマルII上げ下げ窓(発売期間:99,02~00,04)

●必ず指定のねじで取付けてください。

●ランサー部品箱は別売です。

●障子建込みの際にランサーのワイヤーを引っ張り出した場合は、ワイヤーの先を左右とも障子に引っ掛け終るまで、ワイヤーから手を放さないでください。ワイヤーが勢いよくランサー内に引っ込まれて破損したりからまったりし、故障することがあります。

●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ Kg} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■部品・ねじ一覧表

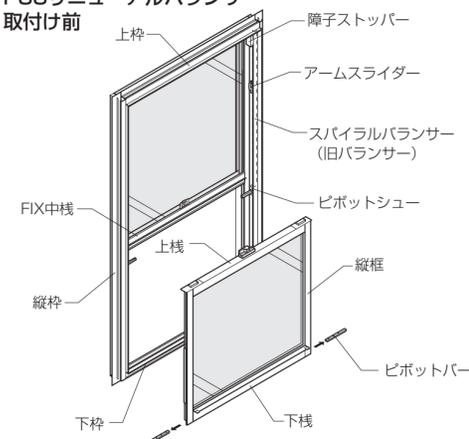
対象商品	取付金具取付用				ランサー・化粧カバー取付用				
	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
NCVオペラ用									
サーマル用									
サーマルII用									

ランサー取付用	

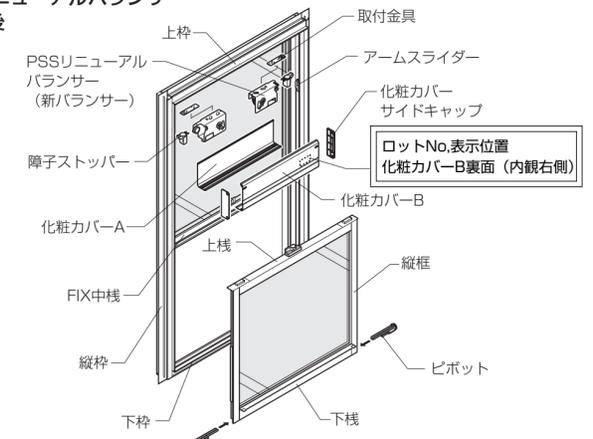
■ランサー部品箱(別売り)一覧表

■各部の名称

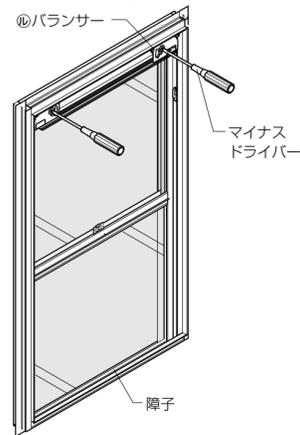
PSSリニューアルランサー 取付け前



PSSリニューアルランサー 取付け後



8 バランサーの調整

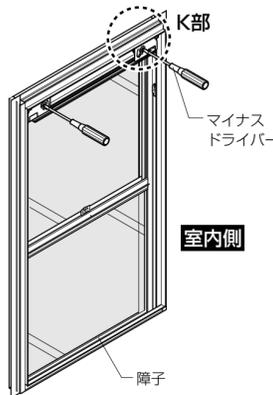


8 バランサーの調整

①障子を一番下に下げます。

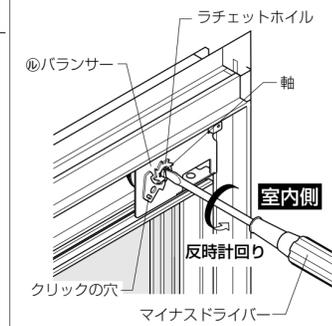
②障子の上げと下げの力がほぼ同じになるよう、ランサーのラチェットホイールの軸をマイナスドライバーで回して調整します。(K部詳細図)

※左右とも同じ回転数にしてください。ラチェットホイールを回しすぎたときは、クリックの穴にマイナスドライバーを差し込んで回し、戻してください。

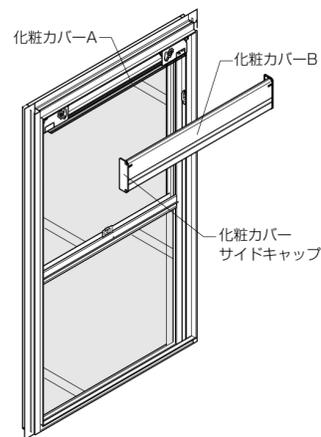


■K部詳細図

※図はR(内観右)を示します。このときラチェットホイールの回転方向は反時計回りです。
※L(内観左)は逆回転(時計回り)です。



9 化粧カバーの取付け



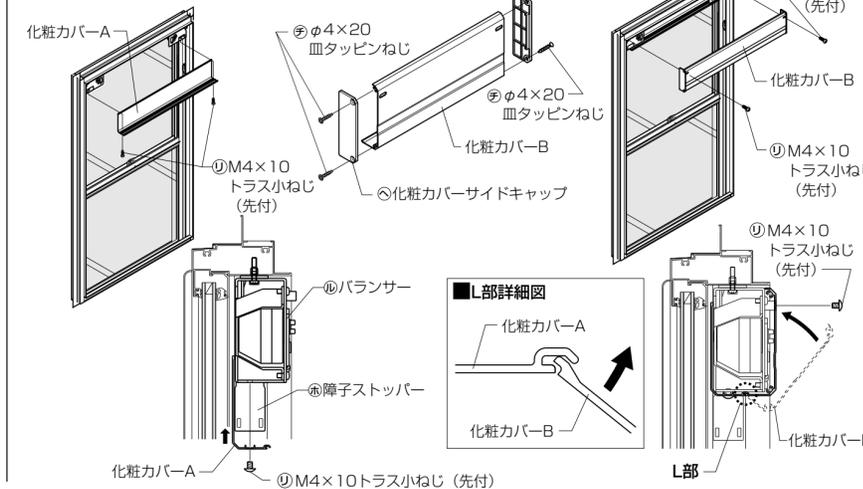
9 化粧カバーの取付け

①化粧カバーAをランサー下部からサッシとランサーの間に差し込み、ねじ止めします。

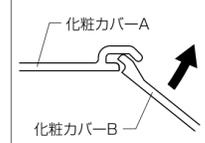
※縦枠とのチリが左右同じくらいになるようにして固定します。

②化粧カバーBの端部に化粧カバーAのサイドキャップを取り付けます。

③化粧カバーBを化粧カバーAの引掛け部に引っ掛け、起こして両端をねじ止めします。

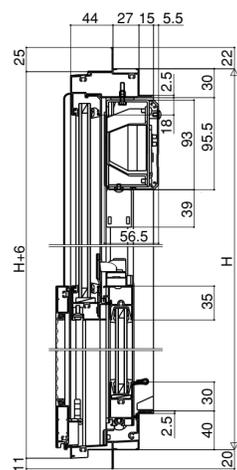


■L部詳細図

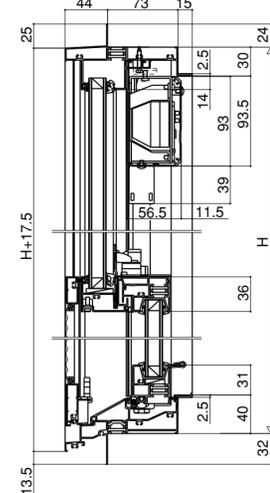


■納まり図

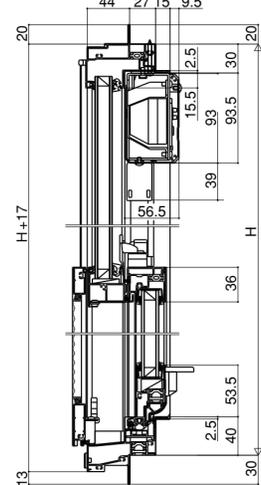
<NCVオペラ>

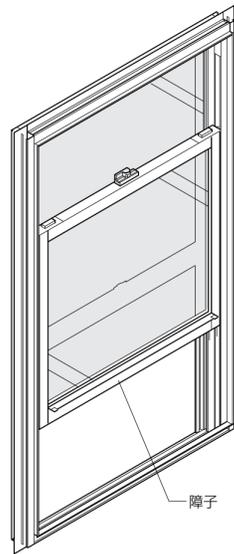
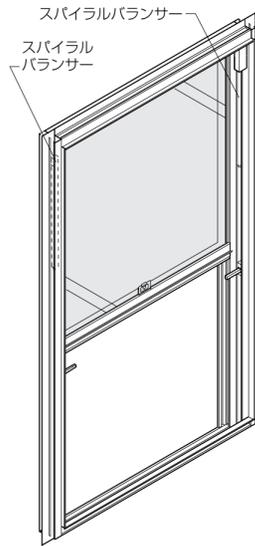


<サーマル>

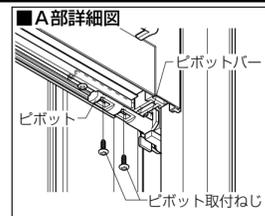


<サーマルII>

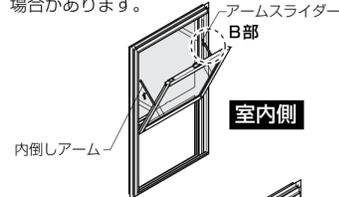


■取付け手順
1 障子の取外し

2 既存バルサナーの取外し

■取付け詳細図
1 障子の取外し

①障子を開け、下棧下部にあるピボット取付ねじ(左右各2本)を外します。(A部詳細図)



②障子を内倒した状態にして、内倒しアームをスライダから外します。
※アームスライダは商品や発売時期により2通りの形状があります。B部詳細図の④・⑤いずれかの方法で外してください。
※サッシのサイズによっては、内倒しアーム及びアームスライダが付いていない場合があります。


■B部詳細図

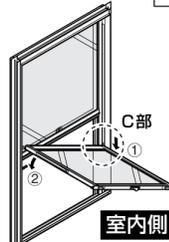
④アームが平板形状の場合
アームスライダのレバーを上へ押し込み続けながら、内倒しアームを外します。



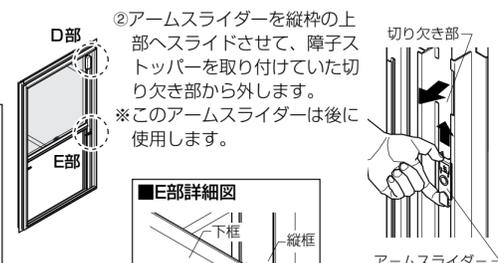
⑤アームが丸棒形状の場合
1.クリップを時計回りに回し、内倒しアームからクリップを外します。
2.アームスライダから内倒しアームを外します。



③障子の片側を下げて斜めにし、障子のピボットバーを片側ずつピボットから外します。(C部詳細図)


2 既存バルサナーの取外し

①障子ストッパーを縦枠から外します。(D部詳細図)
※この障子ストッパーは後に使用する場合があります。



③バルサナー下部の解除レバーをマイナスドライバー等で矢印方向に押し、解除してください。(E部詳細図)

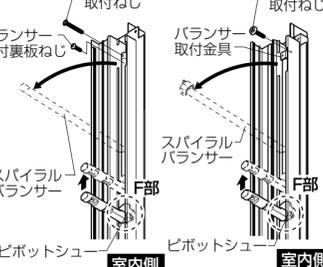
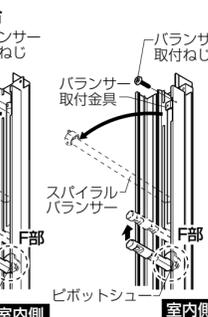
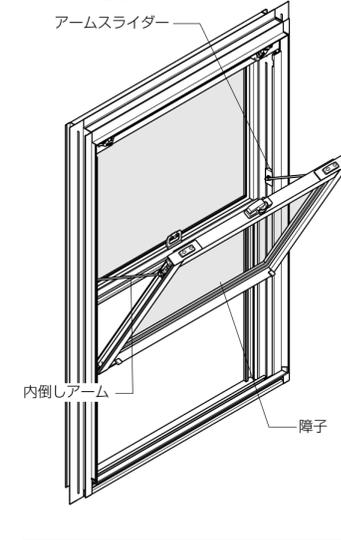
④上部のスパイラルバルサナー取付ねじを外します。サマーⅡの場合はバルサナー取付金具も外します。

⑤スパイラルバルサナーを倒しながらピボットシューを上へスライドさせて、切り欠き部から外します。

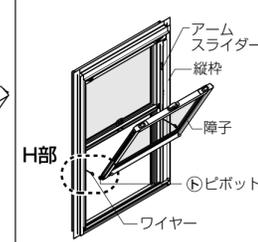
※バルサナーが倒れない場合は、バルサナー下部のバルサナー調整金具をプラスドライバーで矢印の方向に1/4回転カチッと音がするまで回すと倒せます。(F部詳細図)

⑥NCVオペラとサマーの場合バルサナー取付裏板ねじを外すと、裏板が躯体内に落ちますが、サッシの品質に影響はありません。

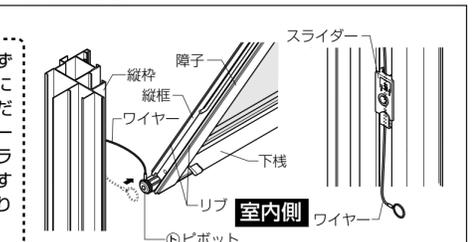
●NCVオペラ・サマーの場合

●サマーⅡの場合

7 障子の建込み

7 障子の建込み

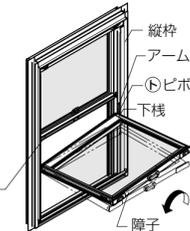
①アームスライダを縦枠上部に上げ、ワイヤーがアームスライダの裏を通っている状態にします。(H部詳細図)
②ワイヤーの先端をピボットの溝にはめ込みます。(H部詳細図)


■H部詳細図

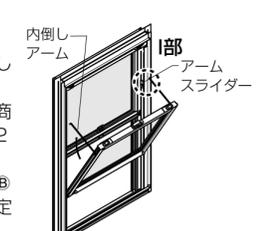
※ワイヤーは必ずピボットの溝にはめ込んでください。ワイヤーが外れるとバルサナーが破損するおそれがあります。



③障子の下棧を中棧より下に引き下ろし、障子を斜めにしてピボットを縦枠の中に差し込みます。



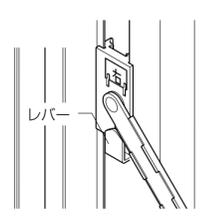
④アームスライダに、内倒しアームを固定します。(I部詳細図)
※アームスライダは商品や発売時期により2通りの形状があります。I部詳細図の④・⑤いずれかの方法で固定してください。


■I部詳細図 ④アームが平板形状の場合

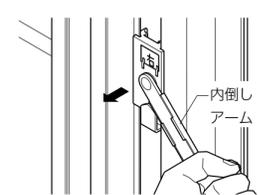
①スライダのレバーを上へ押し込み続けながら、内倒しアームを差し込みます。



②差し込んだら、レバーから手を放します。



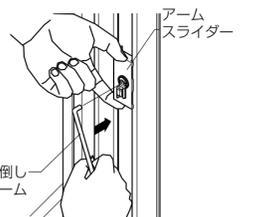
③内倒しアームを、矢印方向に強く引っ張ってください。抜ける場合はもう一度やり直します。



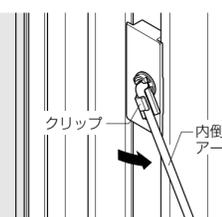
※障子は必ず水平にして、内倒し状態から起こしてください。障子を傾いた状態で起こすと、部品が破損することがあります。


■I部詳細図 ⑤アームが丸棒形状の場合

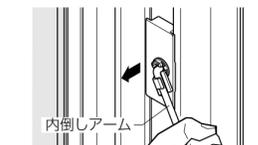
①アームスライダに内倒しアームを差し込みます。



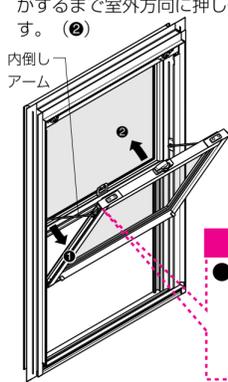
②クリップを反時計回りに回し、内倒しアームにはめ込みます。



③内倒しアームを矢印方向に強く引っ張り、抜けないことを確認します。
※抜ける場合はもう一度やり直してください。



⑤内倒しアームを押し下げながら①、障子を起こし、「カチッ」という音がするまで室外方向に押し付けます。②



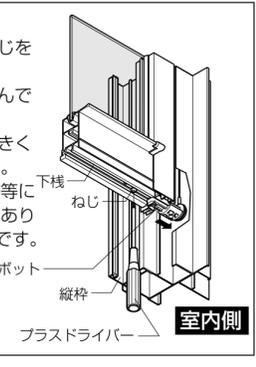
⑥ピボットのねじ位置を調整します。(J部詳細図)


▲注意

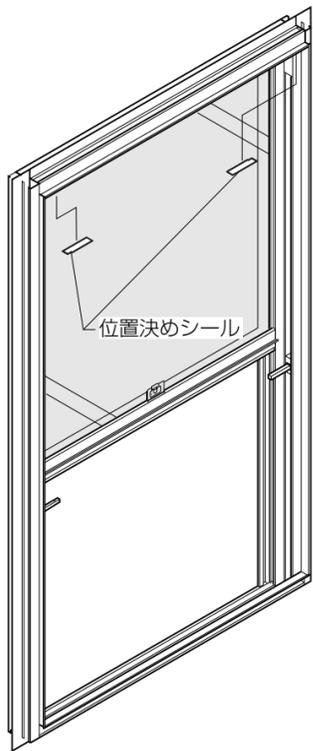
●障子建込み後、障子上部を手前に引いて外れないことを確認してください。

■J部詳細図

①ピボットが左右に動く程度にねじをゆるめます。
②ピボットを縦枠の奥まで差し込んでねじを締めます。
③左右とも固定した後、障子が大きくガタつかないことを確認します。
※まったくガタがないと施工状態等によっては開閉が重くなる場合があります。1mm程度のガタが適正です。

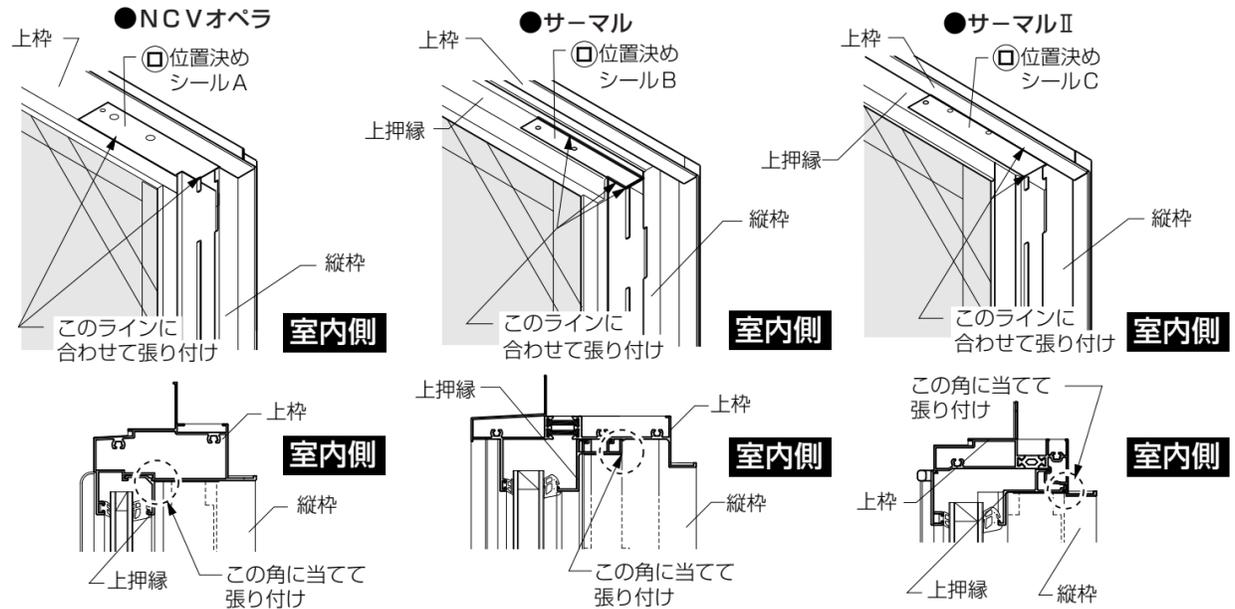


③ 上枠への加工



③ 上枠への加工

①位置決めシールを上枠の左右端部に張り付けます。
 ※下図の通り、シールに印刷されているラインとサッシを合わせて、すきまがでないように張り付けてください。

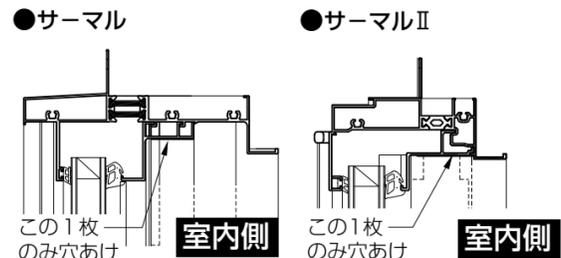
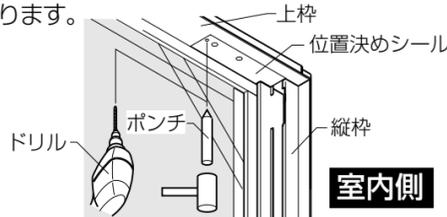


②位置決めシールの穴位置中心に合わせてポンチを打ち、φ4.5のドリルで穴あけ加工します。(NCVオペラはφ4.5とφ8のドリルを使用します。)

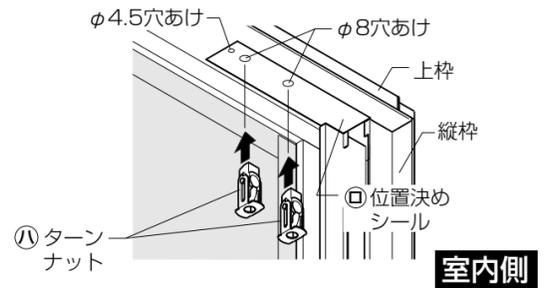
※穴あけはアルミ型材1枚(穴あけ深さ2mm)だけあけてください。穴あけ深さが大きすぎると、取付金具固定のためのねじがきかなくなりランサーが取り付けられなくおそれがあります。

※NCVオペラのφ8の穴あけ箇所は、先にφ4.5のドリルで穴あけした後φ8のドリルで穴あけしてください。φ8よりも大きいドリルで穴あけすると、取付強度が低下し、取付け後にランサーが外れるおそれがあります。

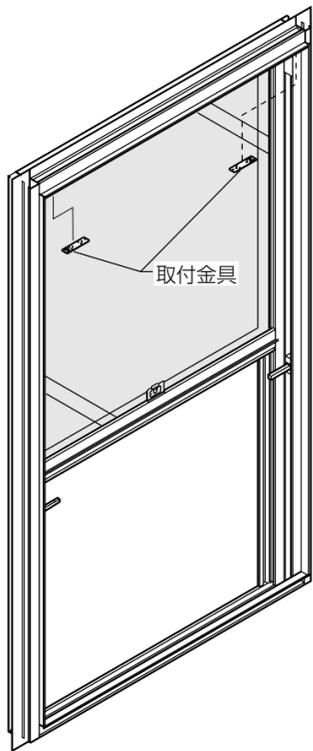
※実線が穴あけの径を示します。実線の外側の破線のラインよりもずれないようして、そして正しい径のドリルを使用して穴あけ加工してください。ランサーが取り付けられなくなるおそれがあります。



③NCVオペラの場合、φ8であけた穴にターンナットを差し込みます。

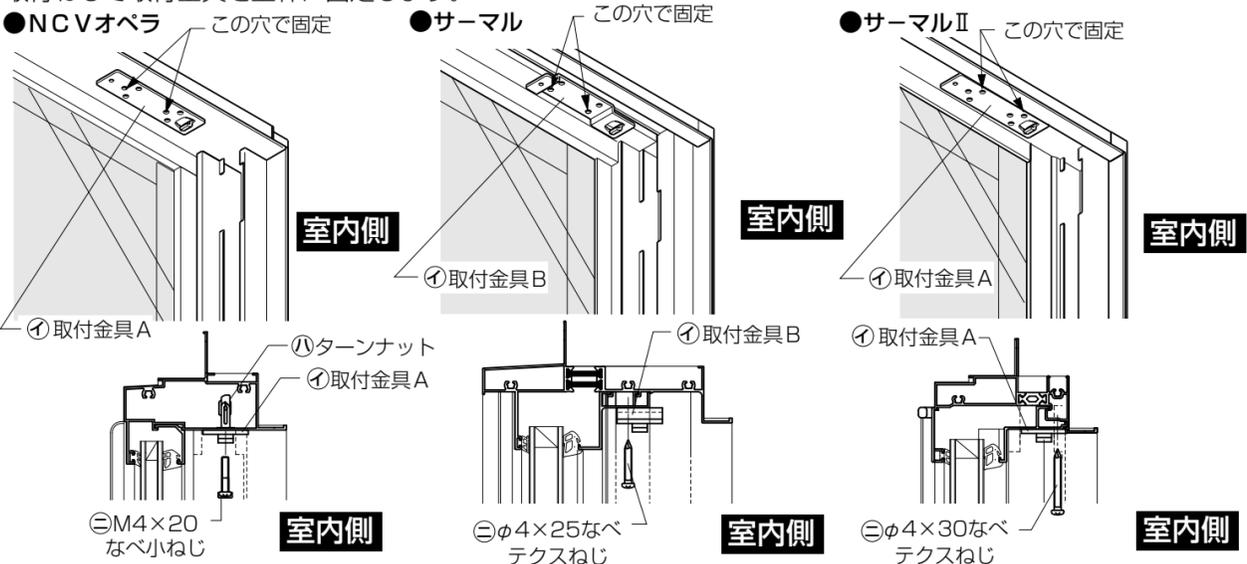


④ 取付金具の固定

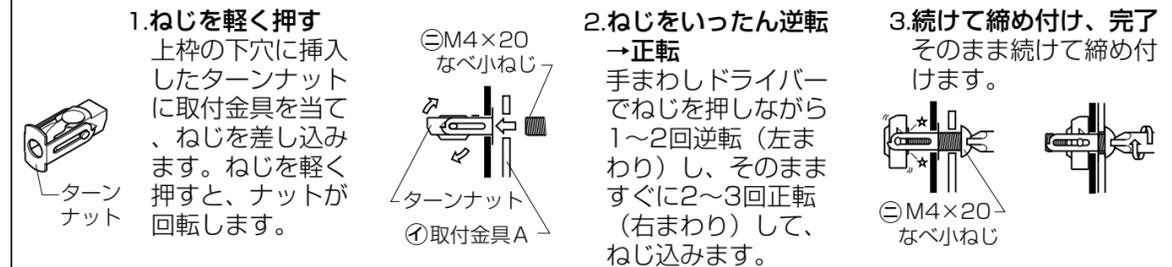


④ 取付金具の固定

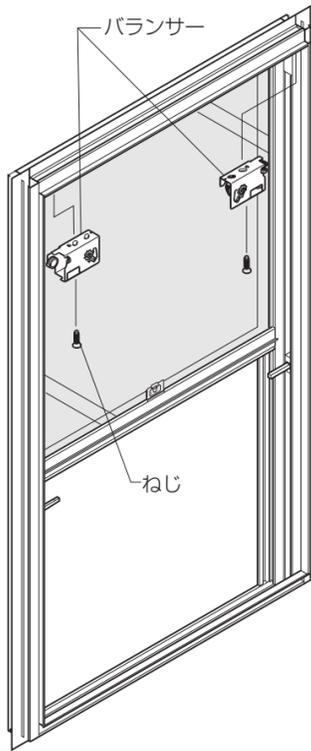
取付ねじで取付金具を上枠に固定します。



NCVオペラターンナット部のねじ固定方法

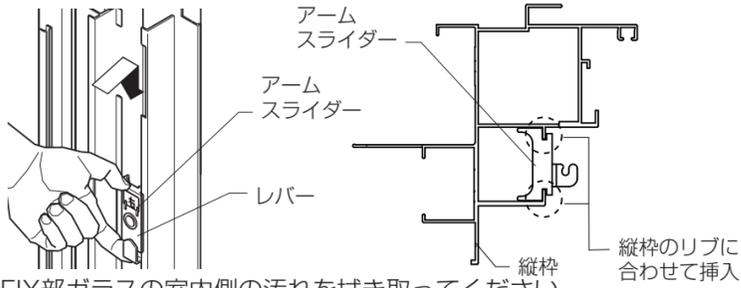


5 バランサーの取付け



5 バランサーの取付け

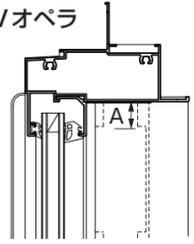
①②で取り外したアームスライダーを縦枠上部の切り欠き部より挿入します。アームスライダーの上下・左右の向きは右図をご参照ください。



②FIX部ガラスの室内側の汚れを拭き取ってください。
 ※バランサーや化粧カバーを取り付けるとこの個所のガラスの汚れが拭き取れなくなりますので、バランサーを取り付ける前にガラスを拭いてください。

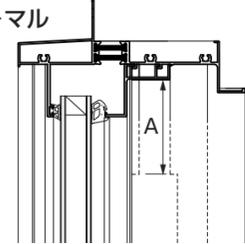
③縦枠上部の切り欠き加工の位置を測ります。

●NCVオペラ



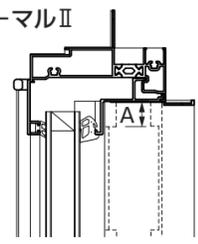
Aが67mm以下の場合...④aへ
 Aが67mmより大きい場合...④bへ

●サーマル



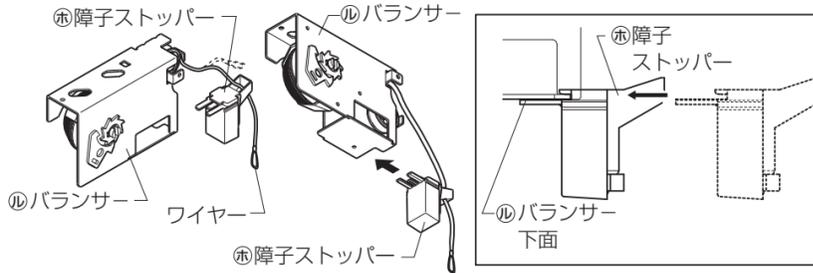
Aが73mm以下の場合...④aへ
 Aが73mmより大きい場合...④bへ

●サーマルII

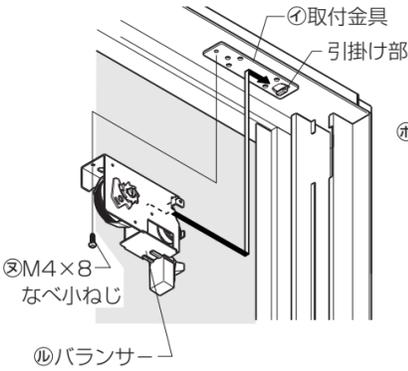


Aが67mm以下の場合...④aへ
 Aが67mmより大きい場合...④bへ

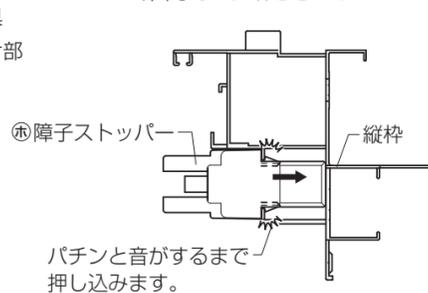
④a部品セットに入っている障子ストッパーの輪の中にバランサーのワイヤーを差し込み、障子ストッパーをバランサーに差し込みます。



⑤a取付金具の引掛け部にバランサーを引っ掛けて、ねじで固定します。



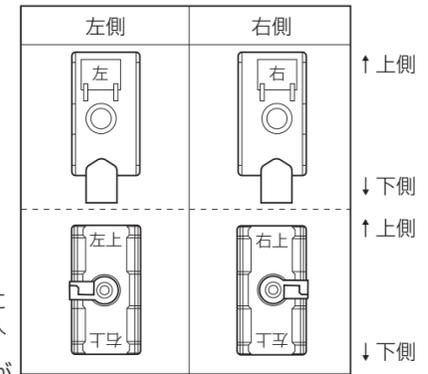
※障子ストッパーが縦枠にはめ込まれていることを確認してください。



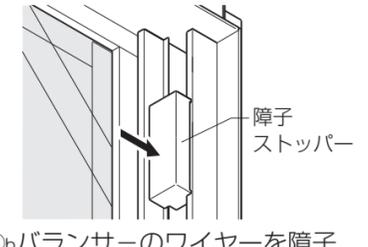
パチンと音がするまで押し込みます。



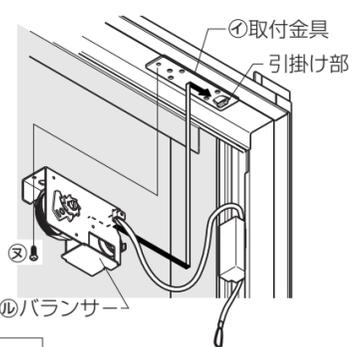
■アームスライダーセット方向



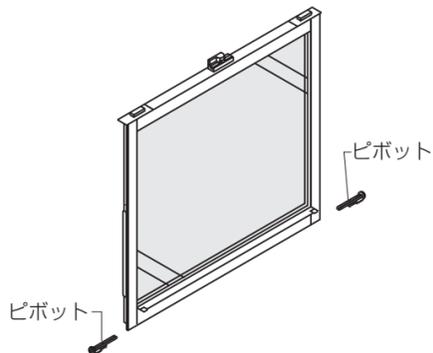
④b②で外した障子ストッパーを縦枠上部切り欠き加工位置に再びはめ込み、パチンと音がするまで押し付けます。



⑤bバランサーのワイヤーを障子ストッパーの裏に通して取付金具の引掛け部にバランサーを引っ掛けてねじで固定します。



6 障子下部のピボットの交換



6 障子下部のピボットの交換

①微調整ねじを外します。

②ピボットバーをスライドさせ障子下枠から外します。

③下枠にピボットを奥まで差し込み、①で外した微調整ねじでねじ止めします。(G部詳細図)

